



▲ 元気いっぱい大きな声で・・・メッセージ練習

### 3 町内保育所交流保育 地区の年長児が集まりふれあい深める

明和保育所で7月22日に交流保育が行われ、集まった年長児37名は元気に朝の体操で体をほぐした後、町制施行50周年記念式典の際に披露するメッセージや只見音頭に合わせた踊りの合同練習を一生懸命行いました。最後にみんなでプールに入り色々な水遊びで楽しくふれあい、交流を深めました。記念式典では、かわいらしい姿が見られそうです。



▼ 普段は顔を合わせないお友達とも仲良く水遊び



▲ 自分で作った最高のお守りを手にする参加者

### 古 勾玉づくり講座 代の首飾りづくりに挑戦!

会津只見考古館では、夏休み特別企画として7月24～26日の3日間、勾玉づくり講座を開き約60名の参加者が勾玉づくりを体験しました。ホワイトやピンクなど、3色の石から好きなものを選び、親子で協力しながら、また友達同士で出来具合を見せ合いながら、思い思いの形に仕上げていました。勾玉は魔よけや幸運のお守りとも言われ、きれいに磨いた勾玉を大切に持ち帰りました。

### 小 交通安全テント村作戦 学生児童による交通少年団が呼びかけ

7月21日、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の一環として、町内を走行する自動車の運転手に交通安全を呼びかけるテント村が今年も行われました。

只見地区は館ノ川、朝日地区は長浜、明和地区は小林のいずれも国道289号線沿いにテントを設営、各地区の交通安全協会、交通安全母の会、交通少年団が、手づくりの折鶴やキーホルダーなどを手渡し安全運転をお願いしました。



▲ ドライバーに呼びかける交通少年団（館ノ川）



▲ 楽しく汗を流す木戸慶子さんと参加者

## 健康づくりに3B体操 楽しくリズムカルに体を動かしさわやかな汗

3B体操クラブでは、講師に木戸慶子さんを迎え定期的に3B体操で汗を流しています。軽快な音楽に合わせてリズムカルに体を動かすと心拍数も上昇し健康的でしなやかな体づくりに効果がある体操に参加者は一生懸命取り組んでいました。

なお、クラブの皆さんは9月に町下町民体育館で行われる「ふくしまスポーツフェスタ2009」の3B体操部門に参加される予定です。

## あおぞらフリーマーケット 地域の交流ふれあいの場

第4回あおぞらフリーマーケットが、7月5日に最高の青空のもと、明和地区センター駐車場で行われました。午前10時から約2時間程度の短い時間でしたが、大勢の来場者と出店者との巧みな会話のやりとりに会場は賑わいを見せていました。

次回は、秋に開催が予定されています。



▲ 真剣に品定めをする来場者

## 自然とふれあい川の大切さ学ぶ 川遊び教室

朝日小学校では、自然への興味や関心を高め川の大切さを学ぶことを目的に、川遊び教室を7月14日に黒谷川で行いました。児童86名が水着に着替えグループで箱メガネを手にし、水中の生物や魚を観察しながら川の環境を自分なりに学んでいました。歓声と共に「カジカ」を捕まえた児童は嬉しそうに先生に見せていました。この日は魚のつかみ取りもあり、友達と協力しながら夢中で魚を追いかけている姿が印象的でした。



▲ 黒谷川は自然を学ぶ最高の教科書



▲ ラフティングの醍醐味を体感する参加者

## 伊南川ラフティング体験 楽しく、時には激しく川下り

7月19日に小川橋上流から樋戸橋までの伊南川でラフティング体験が行われ、大勢の参加者が川下りを楽しく体験しました。専用のゴムボートにオールを持ち、乗り込んだ参加者は川の波をバランス良く乗り越え、普段の生活では見ることのない川からの景色を眺めながら、只見の夏を涼しげに過ごしていました。これは、ただみコミュニティークラブの主催で行われました。